

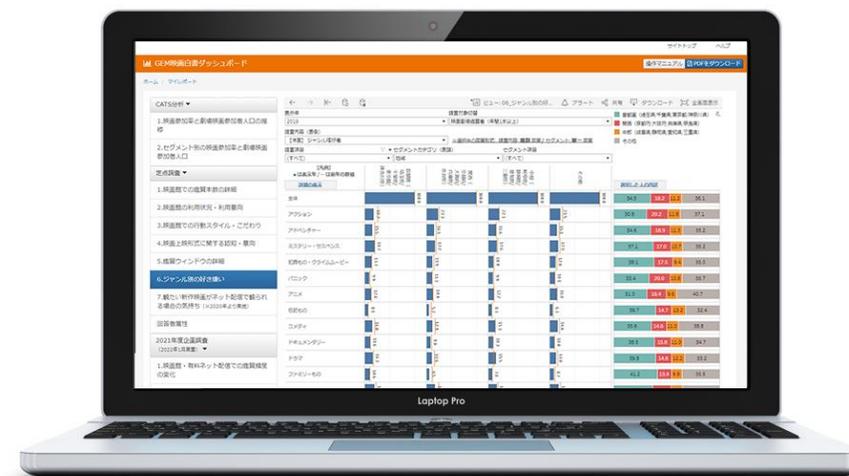
GEM映画白書 ダッシュボード

映像コンテンツビジネスの構造・環境が急速に変化するなか、映画鑑賞者の行動心理や、その「変化」を解き明かすことが求められています。「GEM映画白書ダッシュボード」は、8年にわたるトラッキングデータにより分析作業を支援し、“具体的なデータ”で映画鑑賞者の実像を浮かび上がらせることができる画期的なオンラインツールです。

2022年のアップデートでは、映画館と動画配信サービスの鑑賞傾向の違いを明らかにした企画調査や「劇場映画鑑賞者人口」を週次で確認できる機能を実装。これまで以上に映画市場の“変化”を的確に捉えることができる映画ビジネス従事者様にとって欠かせないツールとなりました。

CATS · BIRDS · DOGS · PANDA

Cinema Analytical Tracking Survey
映画製作・興行・配給・宣伝向け分析サービス



映画鑑賞者のスタイル・ニーズの「変化」が「こだわり」や「嗜好」の切り口でひと目で分かる

GEM映画白書ダッシュボード



映像コンテンツビジネスの構造・環境が急速に変化するなか、映画鑑賞者の行動心理の「変化」を解き明かすことが求められています。

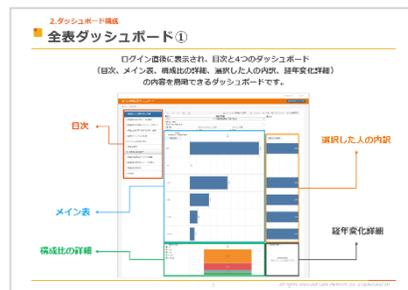
「GEM映画白書ダッシュボード」は、「具体的なデータで映画鑑賞者の実像を浮かび上がらせることができる画期的なオンラインツール」です。

どのようなデータを閲覧できるのか～分析イメージ

- 映画鑑賞に何をもとめているのか
- どのような劇場設備にどの程度こだわっているのか
- 映画を観る際にこだわっていることは何か
- ウィンドウ別でどのような映像コンテンツが好まれているか
- 性年代別で劇場参加者人口はどのように推移しているか
- ホラー映画好きな層は他にどのようなジャンルの映画を好んでいるのか
- 各社シネコン別の劇場映画鑑賞者の行動スタイルの傾向はどうか

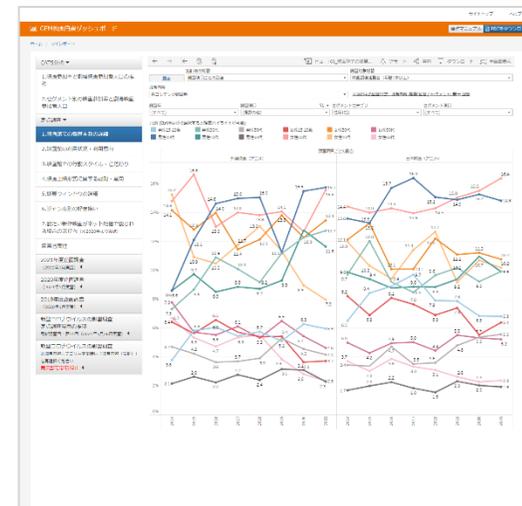
インタラクティブに分析軸を切り替えられるオンラインツール

「全表」「メイン表（詳細の表示）」「構成比（選択した人の内訳）」「構成比（構成比の詳細）」「経年変化詳細」の5つと「目次」からなるダッシュボードで構成しており、表示する指標やセグメントを自由に切り替えられるオンラインツールです。



過去8年分の調査データから経年変化を分析

2014年から2021年にかけて調査した各年のデータを参照できるため、「定点調査」の各指標ごとに過去8年分の経年変化の分析が可能です。※一部指標を除く



価格

初期設定料：550,000円（税込）

※ 次年以降も継続してご契約いただける場合は、次年以降の初期設定料は不要です。ただし、契約期間が切れ、一定期間後に契約を再開された場合は、再度、本費用が発生します。

※ お申込完了後、初期設定に5営業日いただきます

年間閲覧料（5IDセット）：330,000円（税込）

※ 追加IDが必要な場合は、1IDにつき66,000円（税込）の費用が発生します。

※ 年間ご契約中にIDを追加される場合は、月割り清算となります

2022年版「GEM映画白書ダッシュボード」アップデート内容

“映画館”と“動画配信サービス”の鑑賞傾向の違いを把握

「GEM映画白書ダッシュボード」では毎年、その年の特徴的な傾向を把握する「企画調査」を実施しています。2021年は動画配信サービスの台頭を鑑み、映画館と動画配信サービスの鑑賞傾向の違いや、劇場公開から配信リリースまでの期間をどのように認識しているかを調査しました。

例えば、「映画館・有料配信における鑑賞頻度の変化」や、「映画館・有料ネット配信で映画を観たい理由」などといった調査項目を用意し、鑑賞傾向の違いを多面的に分析できるようになっています。

【企画調査の調査項目例】

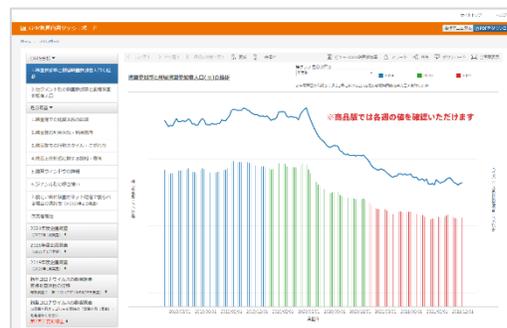
- 映画館・有料ネット配信での鑑賞頻度の変化
- 劇場公開から有料ネット配信までの期間の認識
- 映画館で映画を観たいと思う理由
- 有料ネット配信（レンタル・購入・月額定額のいずれかの方法）で映画を観たいと思う理由
- 映画館で観たいと思う映画
- 映画を映画館で観る機会が減少した理由

映画鑑賞者の行動心理の“変化”を8年にわたりトラッキング

「GEM映画白書ダッシュボード」を支える強みは長期間にわたるトラッキングデータの積み重ねにあります。今回、2022年1月に昨年（2021年）を振り返る調査を約1万5,000人に実施し、過去8年（2014年～2021年）にわたるデータを参照できるようになりました。

過去1年間に映画館で映画を観た「劇場映画参加者人口」を週次で掲載

「GEM映画白書ダッシュボード」で〈映画参加率〉と〈劇場映画参加者人口〉の2つのデータを週次で確認できるようになりました。コロナ禍において不透明であった映画館における映画参加者人口の把握はもちろん、性年代別での深掘り分析も可能です。



「映画参加率」とは、日本在住の15～69歳の男女を対象とした週次調査において、過去1年間に映画館で映画を観たと回答した人の割合です。「劇場映画参加者人口」とは、映画参加率に人口をかけ合わせた値で、過去1年間に映画館で映画を観た人の“推計人口”となります。

「新型コロナウイルスの影響トラッキング調査」データを時系列推移で第11回まで確認可能

GEM Partnersでは、新型コロナウイルスの影響を把握するために、エンタテインメント業界に特化した形で、2020年4月末から自主企画「新型コロナウイルスの影響トラッキング調査レポート」を継続的に実施しており、これまでに12回を数えました。現在、第11回までの定点調査データをオンラインダッシュボードに格納しており、時系列推移、セグメント別（性年代別、映画鑑賞本数別など）で深掘り分析いただけます。

ダッシュボード メニュー一覧

CATS分析

1. 映画参加率と劇場映画参加者人口の推移
2. セグメント別の映画参加率と劇場映画参加者人口

定点調査（2014年～2021年）

1. 映画館での鑑賞本数の詳細
2. 映画館の利用状況・利用意向
3. 映画館での行動スタイル・こだわり
4. 映画上映形式に関する認知・意向
5. 鑑賞ウィンドウの詳細
6. ジャンル別の好き嫌い
7. 観たい新作映画がネット配信で観られる場合の気持ち※1
8. 回答者属性

※1：2020年度調査から実施

2021年度 企画調査（2022年1月実査）

1. 映画館・有料ネット配信での鑑賞頻度の変化
2. 劇場公開から有料ネット配信までの期間の認識
3. 映画館で映画を観たいと思う理由
4. 有料ネット配信で映画を観たいと思う理由
5. 映画館で観たいと思う映画
6. 情報源

2020年度 企画調査（2021年1月実査）

1. 映画館で映画を観たいと思う理由
2. 映画館で観たいと思う映画
3. 映画のブランド
4. 情報源

2019年度 企画調査（2020年1月実査）

1. 映画料金値上げに対する認識
2. 映画館に対するイメージの変化
3. 映画館利用状況
4. 情報源

新型コロナウイルスの影響調査 定点調査項目の推移

最新調査回：第11回（2021年6月26日実査）

1. 調査項目起点
2. セグメント起点

活用例

企画・制作／配給・宣伝に携わる方

作品企画・宣伝戦略の立案

- 作品の市場ポテンシャル
- ターゲット層はどういったところにありそうか
- 過去の類似作品は鑑賞者にどのように見られているのか

ホームエンタテインメント事業に携わる方

戦略立案

- 劇場以外のウィンドウでの映画鑑賞状況
- 劇場の鑑賞者の属性
- 市場におけるジャンルの嗜好特性・変化の把握
- 劇場と配信における鑑賞意欲の特性分析

興行に携わる方

顧客単価の向上などの施策立案

- 鑑賞者が各劇場をどのように利用しているのか
- 鑑賞者が劇場に求めている価値とはなにか
- どのような購買行動をとっているのか

その他、映画ビジネスに携わる方

俯瞰した基礎データとして

映画市場における消費者行動心理と変化の把握
新型コロナウイルスがエンタテインメント業界に与えた影響

【実際のお客様の活用例】

- 「この作品で狙っているターゲット層は、市場全体で見るとどういう傾向か？」といった作品の企画立案時
- 「市場規模ってどのくらい？」といった基礎的な市場情報のクイックな確認
- 「作品のポートフォリオ作成」などの経営戦略立案時

仕様

GEM映画白書ダッシュボード

調査方法	インターネットアンケート
調査対象	全国に住む15～69歳の男女
調査実施日 (2021年度データ)	2022年1月22日（土）～2022年1月23日（日）
回答者数 (2021年度データ)	14,314人（うち映画劇場鑑賞者 ※ 4,292人分）
数値の重み付け	総務省発表の人口統計、CATS参加率を参考に各調査者を性年代・映画鑑賞頻度別に重みづけ
調査年度	2014年度、2015年度、2016年度、2017年度、・2018年度、2019年度、2020年度、2021年度
閲覧方式	オンラインダッシュボード

GEM Standard

商品・サービス概要

商品・サービス一覧

レポート&DB商品

映画製作・興行・配給・宣伝向け
分析サービス



Cinema **A**nalytical **T**racking **S**urvey

ホームエンタテインメント向け
分析サービス



Blu-ray **I**nte**R**net **D**VD **S**urvey

個別設計サービス

個別リサーチ&マーケティング
ソリューション



Demand & **O**ppportunity **G**enerating **S**urvey

デジタルマーケティング
実行&分析



Programmatic ad **A**ND **A**nalytics

各サービスのポイント

レポート&DB商品

CATS

トラッキングデータをベースにした需要予測モデル
Cinema Analytical Tracking Survey

映画・配給業界のデファクトスタンダード指標

- ① 業界共通指標としての作品の浸透度と興行収入の予測
- ② 戦略立案・作品宣伝プランニング・結果検証をワンストップで行えるデータベースラインナップ



BIRDS

ホームエンターテインメント市場の定点観測
Blu-ray InteRnet DVD Survey

動画配信・放送・DVD市場の変化を網羅的にダイナミックにとらえる唯一のインサイトデータ・レポート

- ① 俯瞰的に映像エンターテインメント業界をとらえるデータ
- ② 動画配信はプラットフォーム・コンテンツサイドのマーケティングニーズすべてに対応



個別設計サービス

DOGS

戦略立案・作品評価のためのカスタマイズリサーチ
Demand & Opportunity Generating Survey

直観を確信に変えるカスタマイズリサーチで作品の可能性を最大化するロードマップ構築

- ① エンタテインメントブランドのポテンシャル、強み・弱みを洗い出す
- ② ファンの攻略方法を明確化し、ファン層の間口奥行を拡大
- ③ アクションしやすい、具体性のある示唆を提供



PANDA

データをフル活用したデジタルマーケティング
Programmatic ad AND Analytics

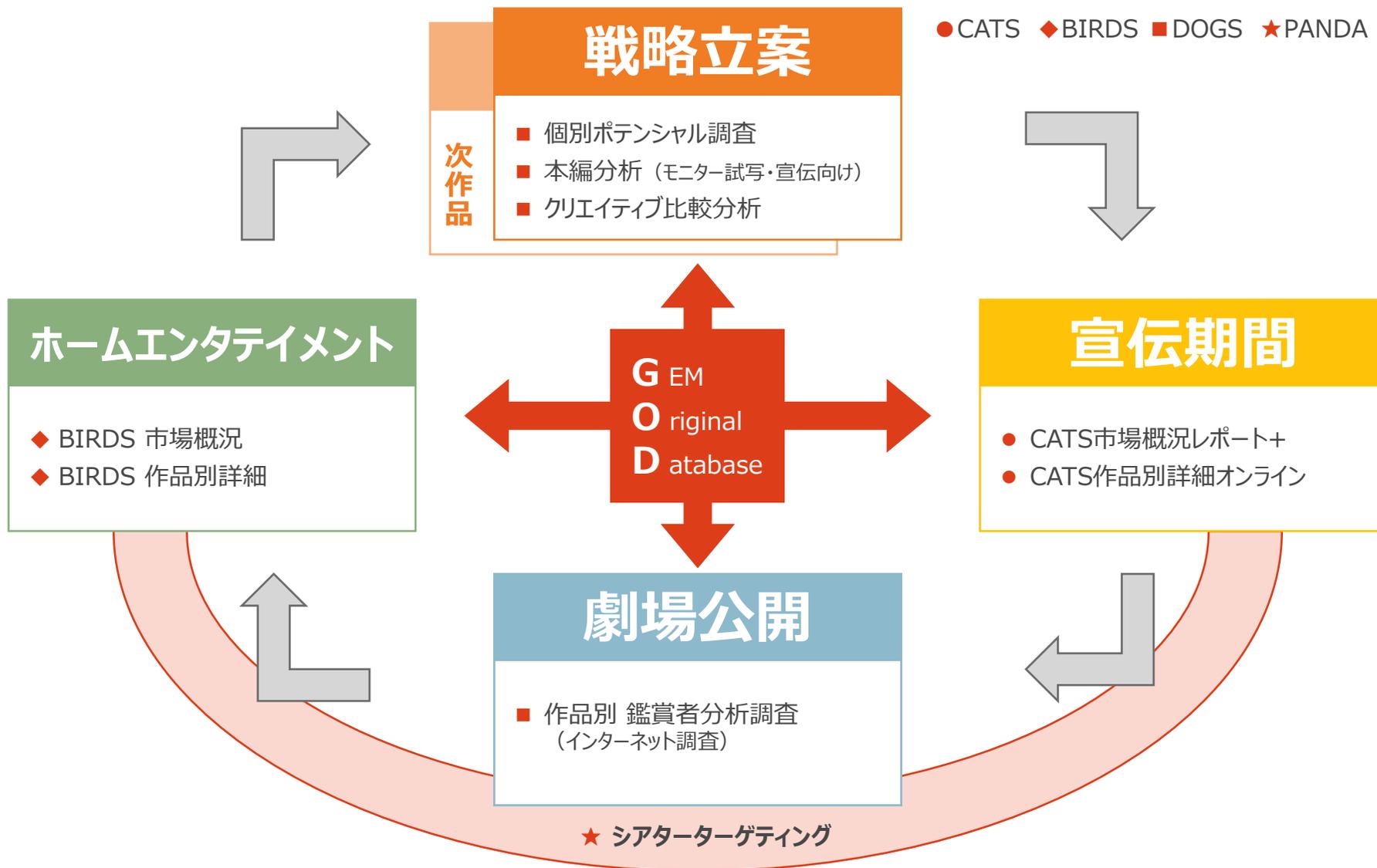
データ × デジタルの力を最大限発揮しヒットを創出

- ① トラッキングデータ、リサーチサービスの結果を活かした、作品ごとのデジタル広告プランニング
- ② 劇場データ/映画ファンデータ保有は業界ナンバーワン



商品・サービスのラインナップワンストップのサービスを実現

映像コンテンツ事業者が、データ×デジタルマーケティングのサポートをシームレスなワンストップで受けられるラインナップ



お問い合わせ先

GEM Partners株式会社

Tel : 03-6303-1346 (平日10:00~19:00)

E-mail : sales@gempartners.com

担当 : 河西 (かさい)

 **GEM Standard**

<https://gem-standard.com/>